

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】平成24年6月21日(2012.6.21)

【公表番号】特表2011-524472(P2011-524472A)

【公表日】平成23年9月1日(2011.9.1)

【年通号数】公開・登録公報2011-035

【出願番号】特願2011-512498(P2011-512498)

【国際特許分類】

D 0 4 H	1/40	(2012.01)
D 0 1 F	1/10	(2006.01)
D 0 1 F	6/46	(2006.01)
B 0 1 D	39/16	(2006.01)
B 0 3 C	3/28	(2006.01)

【F I】

D 0 4 H	1/40	Z
D 0 1 F	1/10	
D 0 1 F	6/46	B
B 0 1 D	39/16	A
B 0 3 C	3/28	

【手続補正書】

【提出日】平成24年5月7日(2012.5.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

熱可塑性樹脂と、

N-置換アミノ炭素環式芳香族材料を含む導電促進添加剤と、を含む、エレクトレットウェブ。

【請求項2】

前記N-置換アミノ炭素環式芳香族材料が、以下の構造(a)を含む、請求項1に記載のエレクトレットウェブ。

(a)

$R^1 R^2 N - Ar (G)_n$

式中、Arはアリール基であり、

R^1 基は、水素、アルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアルキル又は置換アルキルであり、

R^2 基は、アルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアルキル又は置換アルキルであり、

各Gは独立して、水素、アルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアルキル、置換アルキル又は

-NR³R⁴であり、式中、各R³は独立して、水素、アルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアルキル又は置換アルキルであり、各R⁴は独立して、アルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアルキル又は置換アルキルであり、

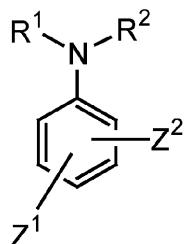
Arは、nが5の場合はフェニル基、nが7の場合はナフタレン基、又はnが9の場合はアントラセン基である。

【請求項 3】

前記 N - 置換アミノ炭素環式芳香族材料が、以下の構造 (b) を含む、請求項 2 に記載のエレクトレットウェブ。

【化 1】

(b)



式中、Z¹ 及び Z² は独立して、水素、アルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアルキル又は -NR³R⁴ であり、各 R³ は独立して、水素、アルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアルキル又は置換アルキルであり、各 R⁴ は独立して、アルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアルキル又は置換アルキルであり、

R¹ は、水素、アルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアルキル又は置換アルキルであり、

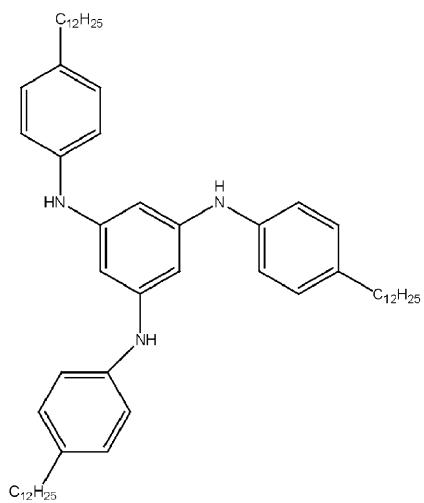
R² は、アルキル、アルケニル、アルキニル、アリール、ヘテロアルキル又は置換アルキルである。

【請求項 4】

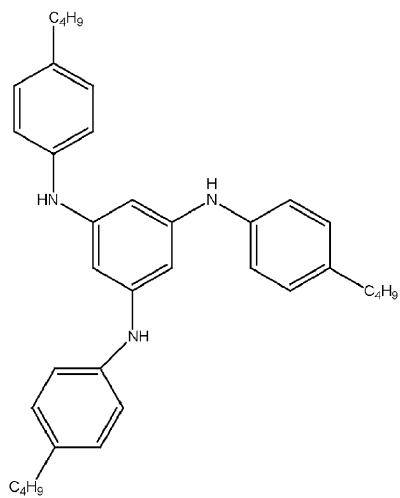
前記 N - 置換アミノ炭素環式芳香族材料が、以下の構造 (c) ~ (f) 又はこれらの組み合わせを含む、請求項 2 に記載のエレクトレットウェブ。

【化2】

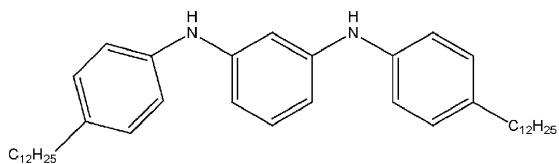
(c)



(d)



(e)



(f)

